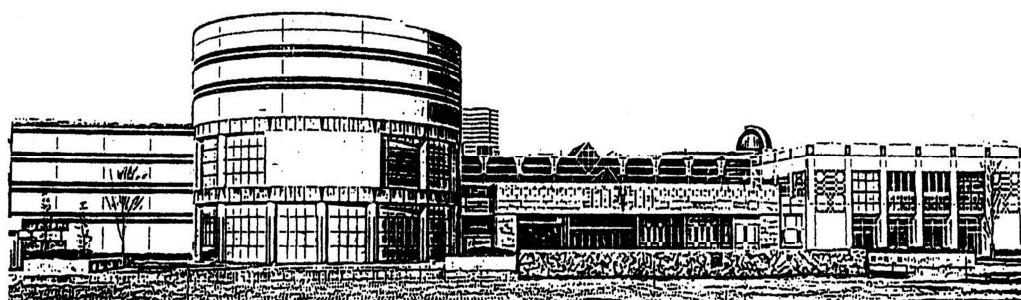


倉敷科学センター  
令和5年度事業年報



令和6年6月

## 年報の発刊にあたって

令和5年度事業のまとめとして、「年報」を発刊するはこびとなりました。コロナ禍がひとまず落ち着いた一年間の実績を掲載しておりますので、お目通しいただきましたら幸いです。

さて、令和5年は「プラネタリウム100周年」の年でありました。100年前の1923年（大正12年）に、世界初のプラネタリウムがドイツで公開されたのです。さすが技術大国・ドイツであると得心したのは私だけではないと思います。

1923年のドイツといえば、第一次世界大戦(1914.7-1918.11)と第二次世界大戦(1939.9-1945.5※ドイツ終戦)の狭間にありました。プラネタリウムの開発は第一次大戦前から始められていましたが、戦争中は中断され、終戦5年後の1923年10月21日、ミュンヘンにあるドイツ博物館で関係者向けに投影が行われました。これが近代的なプラネタリウムの誕生です。

翌年の夏には、開発を担当したカールツァイス社の工場の屋上に、直径16mのドームが設置され、2か月間で5万人もの人々が押し寄せたそうです。満天の星空を観るために長蛇の列を作る様子は、平和を希求する気持ちそのものだったのではないのでしょうか。

しかし、その平和は長く続かず、1939年、ドイツは再び隣国に侵攻します。このとき、凄まじい科学技術力が戦争に使われたことは想像に難くありません。

現代はどうでしょうか。「科学の力」が私たちの生活を豊かにし、世界の平和に寄与してくれることを心から願うばかりです。

末筆ながら、当館を御利用いただいている皆様と、御支援を賜りました関係各位に厚く感謝を申し上げますとともに、今後も変わらぬ御理解と御指導をお願いして巻頭のごあいさつといたします。

令和6年6月

倉敷科学センター 館長 浅野 光正

# 目次

## I センターの概要

1	設置の経緯	4
2	目的と事業内容	4
3	施設概要	4
4	施設レイアウト	5
5	運営体制	5
6	文化財天体観測室（旧倉敷天文台スライディングルーフ観測室）	6
	(1) 施設概要	6
	(2) 一般公開	6
7	真備天体観測施設（たけのこ天文台）	7
	(1) 施設概要	7
	(2) 利用状況	7

## II 事業の概要

1	展示室運営事業	9~13
	(1) 科学展示室	9~11
	(2) 特別展示室	11~12
	(3) 観覧料	13
2	プラネタリウム運営事業	14~18
	(1) 一般投映	14
	(2) 全天周映画	14
	(3) 学習投映	14
	(4) 投映スケジュール	14
	(5) 上映番組	15~16
	(6) 上映実績	16
	(7) 観覧料	16~17
	(8) 観覧者数の実績	18
	(9) 観覧料の実績	18
3	講座・イベント・教育普及事業	19~35
	(1) わくわく工作室	19
	(2) わくわく実験室	20
	(3) 科学工作教室	21
	(4) 親子科学教室	21

(5) 科学実験教室	22
(6) 科学チャレンジ教室	22
(7) おとなが学ぶサイエンス講座	23
(8) 親子天文教室	24
(9) プラネタリウムコンサート	24
(10) プラネタリウム演劇	25
(11) プラネタリウム特別投映	25
(12) 3.11 プラネタリウム特別投映	26
(13) アストロクラブ	26
(14) パブリックビューイング	26
(15) 天体観望会	27
(16) 特別天体観望会	28
(17) 天文台公開	28
(18) 移動プラネタリウム	29
(19) 科学・天文講演会	29
(20) くらしき宇宙セミナー～星のソムリエ・星空案内人認定講座～	30
(21) 出前講座	31
(22) ライフパーク倉敷特別企画	32
(23) 職場体験・博物館実習等の受入れ	33
(24) 指導者講習会	34
(25) 小学校の先生のためのわくわく理科教室	35
4 広報・普及事業	36

### III 統計資料

1 年度別・月別入館者数	38
2 利用者内訳	39
3 地域別学校・園団体	40
4 展示室・プラネタリウム・講座	41
5 いきいきパスポート利用者数	42
6 真備天体観測施設（たけのこ天文台）	42
7 夏休み企画展の内容と8月の入館者数	43

### IV 開館からのあゆみ

1 開館からのあゆみ	45～46
------------	-------

# I センターの概要

# 1 設置の経緯

昭和 62 (1987) 年、新市発足 20 周年記念事業 (昭和 42 (1967) 年、旧倉敷市・児島市・玉島市が合併) として、(仮称) 総合社会教育センター基本構想委員会が設置され、その中で (仮称) 子ども科学館の整備が検討された。平成元 (1989) 年には、総合的な社会教育施設として現在地に建設することが決まり、平成 3 (1991) 年に建設工事に着手、平成 5 (1993) 年 4 月にライフパーク倉敷が開館し、科学センターも開館した。

# 2 目的と事業内容

倉敷科学センター条例に、「科学及び科学技術に関する知識の普及、啓発を通して、創造性豊かな青少年の育成を図るため、科学センターを設置する」と定められている。

この目的を達成するため、次の 6 事業を行う。

- (1) 科学に係る資料及び装置の展示に関すること。
- (2) プラネタリウム及び全天周映画の投映に関すること。
- (3) 科学に係る図書その他の資料等の収集、配布及び提供に関すること。
- (4) 科学及び天文に係る実習、実験及び講習会等の開催に関すること。
- (5) 科学センターが収集し、又は展示する資料、装置等に係る調査研究及び他機関との協力に関すること。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、設置目的を達成するために必要な事業

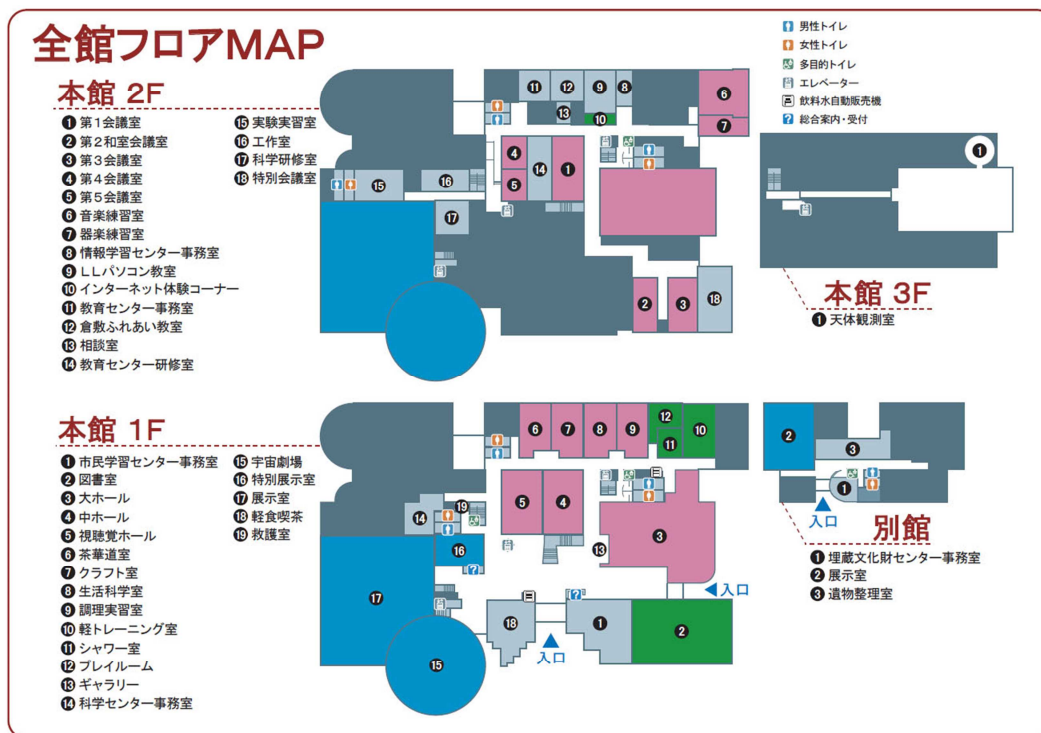
# 3 施設概要

- ・ 構造：鉄筋コンクリート 2 階建、一部 3 階建
- ・ 主な当初事業費：科学展示製作 (662,290 千円)、プラネタリウム設備製作費 (635,407 千円)
- ・ 主な財源内訳：博物館施設整備に係る国庫補助金 (194,000 千円)、県補助金 (64,000 千円)

部屋名	面積 (㎡)	備 考
科学展示室	1,912	5 つのゾーンで構成
実験実習室	125	科学に関する実験実習等に利用
研修室	128	科学に関する研修・講座・会議に利用
工作室	116	工作実習講座等に利用
天文台	134	カセグレン式反射望遠鏡 (口径 50cm)
プラネタリウム	781	ドーム径 21m (中国地方最大級) 座席数 165 席 (平成 31 (2019) 年 3 月 27 日のリニューアル後/設置当初は 210 席)
文化財天体観測室(屋外)	25	国登録有形文化財 旧倉敷天文台スライディングルーフ観測室
事務室	104	
資料文献保管庫	46	講座資料・消耗品等の保管
資料保管庫	79	講座等の資料を保管
その他	1,979	トイレ、救護室、館長室等
合計	5,429	

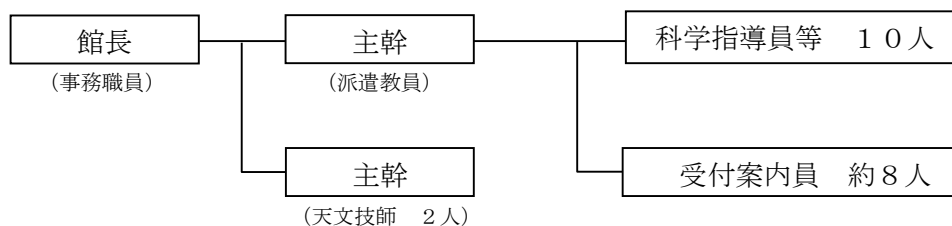
## 4 施設レイアウト

科学センター管理の部屋は、1階の⑭～⑰及び⑲、2階の⑮～⑰、3階の①となっている。



## 5 運営体制

- ・ 正規職員 4 人（事務職員の館長 1 人、天文技師 2 人、指導主事（県派遣教員）1 人）
- ・ 非正規職員（会計年度任用職員）10 人（科学指導員 6 人、事務 2 人、再雇用 2 人）
- ・ 受付案内員は請負委託先から 8 人程度を配置



## 6 文化財天体観測室(旧倉敷天文台スライディンググループ観測室)

国登録有形文化財（平成 13（2001）年 8 月 28 日登録）。

日本天文遺産（令和 6（2024）年 3 月 11 日「倉敷天文台と関連遺産」として登録）。

大正 15（1926）年に原澄治氏（倉敷市名誉市民）の資力と京都帝国大学教授山本一清氏の支援により、日本最初の民間天文台として建てられたもので、長年倉敷天文台長を務め、生涯に彗星 12 個、新星 11 個を発見した世界的な天文家・本田實氏（倉敷市名誉市民）が天体観測を行った施設である。本田氏の生誕 100 周年となる平成 25（2013）年に、公益財団法人倉敷天文台から本市が譲り受け、ライフパーク倉敷に移築、創立当時に近い姿に復元した。切妻式の屋根が、破風の角度に沿って東西に滑り降りるように開く構造から、スライディンググループ観測室と呼ばれる。



### (1) 施設概要

所 在	福田町古新田 940 番地（ライフパーク倉敷駐車場南）
設 置	平成 25（2013）年 8 月 18 日（倉敷天文台から移築）
開館日時	臨時開館のみ（午前 9 時～午後 9 時までの間で教育委員会が認めた日時）
入館料	無料
面 積	27.49 m <sup>2</sup>
望 遠 鏡	常設していない。

### (2) 一般公開

科学センターが行う天文講座等の機会に合わせて、建物内部を一般公開している。

通常の公開では、文化財としての観測室を紹介するパネル展示と、本田氏を顕彰する映像作品をテレビモニターで観覧できる。望遠鏡は常設ではないが、公開日に観測条件が整えば、観測室内に望遠鏡を搬入・設置し、スライディンググループを開放した上で、天体観測を行う場合もある。

※令和 5 年度は、老朽化の為内部の公開を行っていない。令和 6（2024）年 6 月、修繕完了予定



## 7 真備天体観測施設 (たけのこ天文台)

「たけのこ天文台」の愛称で親しまれ広く市民に天文・宇宙に触れる機会を提供するための施設。  
平成30年7月豪雨により、施設が入っている真備図書館が被災したため、平成30(2018)年7月6日から令和3(2021)年2月5日まで臨時休館していた。

### (1) 施設概要

所 在	真備町箭田 47 番地 1 (真備図書館屋上) TEL086-698-7527
設 置	平成 12 (2000) 年 7 月 13 日 (旧真備町)
開館日時	臨時開館のみ (午前 9 時～午後 9 時までの間で教育委員会が認めた日時) 教育委員会が認めた日・時間 (12 月 28 日～1 月 4 日を除く) 年間 26 日程度。原則午後 7 時～午後 10 時
入館料	無料
面 積	22.09 m <sup>2</sup>
望 遠 鏡	カセグレン式反射望遠鏡 (口径 40cm)

### (2) 利用状況

項目	内容	開館日数・開催回数	利用者数
一般開館	土曜日開館	14 日	147 人



たけのこ天文台ドーム



たけのこ天文台天文講座「七夕の星を観よう」

## Ⅱ 事業の概要

# 1 展示室運営事業

## (1) 科学展示室

科学展示室は、平成 19（2007）年度に大幅な展示更新を行った。「科学と技術—未来へのチャレンジ」をメインテーマとして、展示を 5 つのゾーンで構成し、自分で操作し体験することのできる展示物を設置した。その際に、科学する心が芽生えるハンズオン（手で触れる）を基本コンセプトとして行った。ゾーンの考え方は次のとおり。

### ① シンボルゾーン

現代の科学と技術を築くのに貢献した発明を古いものから順次配置して紹介している。

### ② 科学のプロムナード

遊びを通して楽しみながら科学を感じてもらう。

### ③ 宇宙・地球・環境

宇宙を身近に感じられる場所として宇宙のなかの地球を感じてもらう。

### ④ 倉敷の地域と産業

倉敷が世界に誇る「水島コンビナート」や「倉敷の産業」をビデオやパネルで紹介している。

### ⑤ 科学実験コーナー

展示では表現しきれない科学現象について、楽しい実験を通して原理を解説する。

各展示物は、以下のとおり

区分	番号	展 示 物	備 考
シンボルゾーン	1	特別展示室	夏休み企画展等開催
	2	あそびのひろば	幼児向けの遊び場
	3	アルキメデスのポンプ	スクリュウポンプ、手押しポンプ、連動機械
	4	さおばかり	てこの原理
	5	望遠鏡のしくみ	壁の文字を読む
	6	機械時計	現役の振り子時計
	7	ジェームズ・ワットの蒸気機関	ほぼ実物大模型
	8	動きや力を伝える機械	歯車・クランク等
	9	H-II ロケットエンジン(LE-7)	性能試験を行った実物
	10	ボルタの電池	実物大模型
	11	二つの温度計	アルコール温度計・ガリレオ温度計
	12	電磁誘導	赤緑ランプの点滅
	13	電磁石	ゼムクリップ釣り
	14	アーチ橋をわたろう	感染症対策の為縮小

区分	番号	展 示 物	備 考
科学の プロムナード	15	からだの働き	反射神経測定・瞳孔観察
	16	マグデブルグの半球	大気圧の実験
	17	大型周期表	118 元素表示
	18	静電気をつくろう	疑似雷、回転、反発
	19	CGスクエア～声のシャボン玉～	音声認識+タッチパネル
	20	まさつのない机	ベンハムのコマ観察
	21	10 秒をはかろう	振り子
	22	雲のリング	縦型空気砲
	23	ジャイロであそぼう	車輪のジャイロ
	24	いろいろな時間	タイムラプス映像鑑賞
	25	かがみの中のめいろ	鏡を利用した錯覚
	26	ターンテーブル	リング転がし
	27	ドップラーの音あそび	ドップラー効果
	28	さかさ耳	
	29	音を音で消す	音の波の合成
	30	くるまを持ち上げよう	定滑車+動滑車
	31	電磁イライラ棒	
	32	ベルヌーイの輪くぐり	
	33	飛ばしてかんさつ	
	34	ゾートロープ	アニメーションの原理
	35	まっくらな部屋	赤外線カメラ
	36	なんでもスピーカー	調理器具で音楽を聴く
	38	いろいろな錯視図形	立命館大学文学部教授 北岡明佳氏作成
	39	いろいろな鏡	凹面鏡、凸面鏡等
	40	この色とって～光と色～	光による色の合成
	41	自分を立体視	3D 眼鏡による立体映像
42	ストロボの部屋	壁への影の投映	
43	伝声管	声の伝わる時間差	
宇宙・ 地球・ 環境	44	四季の星空の部屋～100 万個の星の窓～	星座じゅうちょう
	45	太陽系の仲間たち	
	46	みんなの環境メッセージ	セバンさんのメッセージ
	47	1メートル・1秒シアター	
	48	アマチュア天文家・本田実の活躍	年表・観測機器模型展示
	49	天文情報コーナー	指導員による手書き
	50	太陽黒点をさがそう	修理中
	51	宇宙シミュレータ	4次元デジタル宇宙シアター
	52	地球という星	修理中

区分	番号	展 示 物	備 考
宇宙・地球・環境	53	隕石～宇宙からのおくりもの～	富田隕石等3種類展示
	54	365日が科学の日	
	55	天文クイズ	天文分野の三択問題
	56	サイエンスビデオライブラリー	宇宙、科学に関する映像
	57	宇宙情報コーナー	ロケット等について
その他	58	倉敷の産業	映像+水島号展示
	59	わたしたちのまち くらしき	倉敷市全体の航空写真
	60	科学実験コーナー	サイエンスショー開催

※37. 「パソコンワンダーランド」は老朽化の為撤去。

## (2) 特別展示

科学展示室の開館時間（9時～17時15分）に合わせて開催

### ① 夏休み企画展



スクリーンに映った恐竜の動きをまねしたり、ぬりえをした恐竜がスクリーンに出てきてかけっこレースが出来たり、最新のデジタルコンテンツで恐竜について楽しく学ぶことができる。また、動くスピノサウルスの模型も登場した。

期 間	タイトル	会 場	対象	観覧料	入場者数
7月15日(土) ～8月31日(木)	なりきり！恐竜ランド ～おいでよ！ドキドキ恐竜の国～	特別展示室	一般	大人 410円 小人 100円	26,691人

※観覧料は展示室観覧料を含む

### ② 写真展

期 間	タイトル	会 場	対象	観覧料
4月1日(土) ～4月23日(日)	前田徳彦 星景写真展 「星空のある風景を求めて」	科学センター 特別展示室	一般	無料

期 間	タイトル	会 場	対象	観覧料
R6.1月13日(土) ～2月24日(土)	日本星景写真協会 第5回全国巡回写真展 「星の風景」第1部	科学センター 特別展示室	一般	無料

期 間	タイトル	会 場	対象	観覧料
R6.2月25日(日) ～3月31日(日)	日本星景写真協会 第5回全国巡回写真展 「星の風景」第2部	科学センター 特別展示室	一般	無料

③ 絵画展等

期 間	タイトル	会 場	対象	観覧料
4月1日(土) ～4月6日(木)	プラネタリウム 100周年記念事業 全国プラネタリウムこども絵画展	プラネタリウム ホワイエ	一般	無料

期 間	タイトル	会 場	対象	観覧料
8月3日(木) ～3月31日(日)	プラネタリウム 100周年記念事業 【ミニ企画展】GSS-HELIOS～30年 前のプラネタリウムを振り返る～	プラネタリウム ホワイエ	一般	無料

期 間	タイトル	賞内訳(*1)	会 場	対象	観覧料
12月9日(土)～ R6.1月8日(月)	宇宙の日絵画作文展 (小・中学生の絵画作 文展)	最優秀賞 4点 優秀賞 6点 佳 作 7点	科学センター 特別展示室	一般	無料

(\*1)受賞数は絵画・作文コンクールの合計

### (3) 観覧料

区 分/金 額		個 人	団 体 (20 人以上)
科学展示室	おとな (一般)	410 円	330 円
	こども (小・中学生、高校生)	100 円	80 円

※ 観覧料が減免となる主な場合

- ・市内の小学校、中学校またはこれに準ずる学校の児童または生徒が学習活動のため、教職員に引率されて観覧するとき
- ・65歳以上の者または心身障がい者（心身障がい者1人につき介助者1人を含む）
- ・市内の小・中学生が「いきいきパスポート」を利用するとき
- ・高梁川流域7市3町（新見市・高梁市・総社市・早島町・倉敷市・矢掛町・井原市・浅口市・里庄町・笠岡市）の小学生が「高梁川流域パスポート」を利用するとき

(参考) 観覧料の改定状況

期 日	改正等の状況	一般		高校生		小・中学生	
		個人	団体	個人	団体	個人	団体
H5(1993).4.1	開館当初 (消費税率 3%)	400 円	320 円	400 円	320 円	100 円	80 円
H9(1997).4.1	消費税率改正 3%→5%	↓	↓	↓	↓	↓	↓
H11(1999).4.1	高校生の区分変更 一般→小・中学生と同じ	↓	↓	100 円	80 円	↓	↓
H26(2014).4.1	消費税率改正 5%→8%	410 円	330 円	↓	↓	↓	↓
R1(2019).10.1	消費税率改正 8%→10%	↓	↓	↓	↓	↓	↓

## 2 プラネタリウム運営事業

平成 30（2018）年 9 月 3 日～平成 31（2019）年 3 月 26 日にかけてリニューアル工事を行ったプラネタリウムは、ドーム直径 21m、定員 165 人の規模であり、レギュラー番組としてプラネタリウムと全天周映画を投映するほか、平日は、学校園等の利用団体からの要望に応じて学習投映を行っている。また、特別イベントとしてプラネタリウムコンサートや科学講演会などのイベントを実施することもある。

### (1) 一般投映

一般投映は、天文現象の解説や天文学の普及を主な目的として行っている。

約 50 分間の上映時間の前半は、「今夜の星空解説」を天文の専門家による生解説で行っている。後半は、定期的に更新される様々な「星や宇宙の話題」をテーマとしたショープログラム番組を上映している。後半の番組のテーマは、概ね 4 か月毎に入れ替えるため、年間を通してほぼ 3 本の新番組を制作している。

### (2) 全天周映画

全天周映画は、21mのプラネタリウムドームスクリーンいっぱい到大迫力の映像を展開する巨大映画の投映である。上映時間は約 45 分で、小・中学生を中心に大人も子どもも楽しめる作品を上映している。番組は年間で 3 本の新番組を選定しており、原則として、それぞれ 7 月、11 月、3 月から 1 年間上映している。

### (3) 学習投映

学習投映は、学校園等の利用団体からの要望に応じて、平日に約 50 分間の番組を上映している。団体を構成する幼児・児童・生徒の年齢に応じて、宇宙への興味・関心・理解を高めていくことができるような工夫を凝らした内容となっている。

### (4) 投映スケジュール

令和 5（2023）年 3 月 25 日～

土・日・祝 夏・冬・春休み	10:30	11:40	12:50	14:00	15:10	16:20
	全天周映画	一般投映	全天周映画	一般投映	全天周映画	一般投映
火～金曜	学習投映（10：00／11：00／13：10）				15:10	16:20
					全天周映画	一般投映



(5) 上映番組

① 全天周映画

期 間	上映番組
4月1日～7月9日	恐竜超世界 受け継がれるいのち
4月1日～7月9日	アポロストーリー 月への挑戦
4月1日～R6.3月3日	眠れない夜の月
7月11日～R6.3月31日	ダイナソー・サバイバル 恐竜たちの大進化
11月11日～R6.3月31日	ネイチャーリウム 星の旅 世界編
R6.3月9日～3月31日	しまじろう まほうのしまのだいぼうけん

② 一般投映

期 間	上映番組
4月1日～6月11日	まだ見ぬ宇宙へ
4月1日～11月5日	宇宙なんちゃら こてつくん
4月1日～11月5日 12月26日～R6.3月3日	ブラックホールを見た日 ～人類100年の挑戦～
7月14日～R6.3月31日	星の一生をめぐる 星たちがつむぐ物語
11月10日～R6.3月31日	プラネタリウム 100周年～地上に星を求めた歴史といま～
R6.3月8日～3月31日	プラネタリウムでチョコちゃんに叱られる！2
6月17日～7月9日	たなばたと夏の星空
11月11日～11月19日	星へものをたずねて～倉敷天文台・本田実物語～
11月25日～12月24日	こまねこのクリスマス 迷子になったプレゼント

③ 特別投映

期 間	上映番組
11月23日(木・祝) R6.3月20日(水・祝)	特別投映「こどもむけ★ぶらねたりうむ」
R6.3月9日、10日	3.11 プラネタリウム特別投映「星よりも遠くへ」(*1)

④ 学習投映 (\*2)

対 象	上映時間	上映番組
幼 児	30分～35分程度	まほうつかいリリィ
		キラキラ森のなかまたち
		たなばたと夏の星空 ※一般投映と同作品
小学1～3年生	50分	月と星、星座のお話 (生解説) イナズマデリバリー バイザウェイの宇宙旅行?!
小学4～6年生	50分	月と星、星座の動きと今夜の星空 ※基本的に生解説のみ
中学生以上	50分	星へものをたずねて～倉敷天文台・本田実物語～

(\*1) P26 参照

(\*2) 平日（火～金曜）の学習投映は、原則 10:00、11:00、13:10 からの 3 枠で予約受付

## (6) 上映実績

上映番組		回数
全天周映画		600 回
プラネタリウム	一般投映	595 回
	学習投映	131 回
合計		1,326 回

## (7) 観覧料

区分/金額		個人	団体 (20人以上)
プラネタリウム	おとな (一般)	500 円	400 円
	高校生	350 円	280 円
	こども (小・中学生)	250 円	200 円
全天周映画	おとな (一般)	500 円	400 円
	高校生	350 円	280 円
	こども (小・中学生)	250 円	200 円

※ 観覧料が減免となる主な場合

- ・市内の小学校、中学校またはこれに準ずる学校の児童または生徒が学習活動のため、教職員に引率されて観覧するとき
- ・65 歳以上の者または心身障がい者（心身障がい者 1 人につき介助者 1 人を含む）
- ・市内の小・中学生が「いきいきパスポート」を利用するとき
- ・高梁川流域 7 市 3 町（新見市・高梁市・総社市・早島町・倉敷市・矢掛町・井原市・浅口市・里庄町・笠岡市）の小学生が「高梁川流域パスポート」を利用するとき

(参考) 観覧料の改定状況

① 平成 11 (1999) 年 4 月 1 日

※ 上映形態の変更 (一般投映と全天周映画の分離投映) に伴う料金改定

分離投映の割高感を緩和するため、従前どおりに近い形態で一般投映と全天周映画の両方を観覧する場合のセット割引の区分を追加

※ 改定に合わせて高校生の料金区分を一般から小・中学生と同じ区分に変更

[改定前：開館当初～]

区 分/金 額		個 人	団 体 (20 人以上)
プラネタリウム 〔※全天周映画を含む 70分番組〕	おとな (一般・高校生)	500 円	400 円
	こども (小・中学生)	250 円	200 円

[改定後：分離投映後～]

区 分/金 額		個 人	団 体 (20 人以上)
プラネタリウム	おとな (一般)	400 円	320 円
	こども (小・中学生、高校生)	200 円	160 円
全天周映画	おとな (一般)	400 円	320 円
	こども (小・中学生、高校生)	200 円	160 円
プラネタリウム + 全天周映画	おとな (一般)	600 円	480 円
	こども (小・中学生、高校生)	300 円	240 円

② 平成 26 (2014) 年 4 月 1 日

※ 消費税率改正 (5%→8%) に伴う料金改定

[改定後：消費税率 8%]

区 分/金 額		個 人	団 体 (20 人以上)
プラネタリウム	おとな (一般)	410 円	330 円
	こども (小・中学生、高校生)	210 円	170 円
全天周映画	おとな (一般)	410 円	330 円
	こども (小・中学生、高校生)	210 円	170 円
プラネタリウム + 全天周映画	おとな (一般)	620 円	490 円
	こども (小・中学生、高校生)	310 円	250 円

③ 平成 31 (2019) 年 3 月 27 日

※ プラネタリウムのリニューアルオープンに伴う料金改定

一般投映と全天周映画のセット割引を廃止

※ 改定に合わせて高校生の料金区分を新設

[改定後]

(現行どおり)

### (8) 観覧者数の実績（過去8か年度）

過年8か年のプラネタリウム入場者数の実績は、下表のとおり。

(単位：人)

区 分	プラネタリウム		全天周映画	合 計
	学習投映	一般投映		
令和5(2023)年度	9,873	23,486	22,222	55,581
令和4(2022)年度	10,195	20,604	16,328	47,127
令和3(2021)年度	7,162	10,637	7,284	25,083
令和2(2020)年度	5,748	9,036	11,136	25,920
令和元(2019)年度	10,450	29,746	26,061	66,257
平成30(2018)年度	2,473	13,723	19,332	35,528
平成29(2017)年度	11,279	19,652	31,652	62,583
平成28(2016)年度	12,263	19,844	20,584	52,691

### (9) 観覧料の実績（過去8か年度）

過年8か年のプラネタリウム入場料の実績は、下表のとおり。

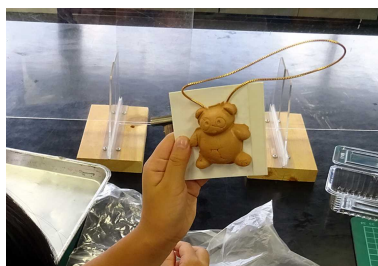
(単位：円)

区 分	合 計
令和5(2023)年度	12,720,600
令和4(2022)年度	10,766,930
令和3(2021)年度	5,440,630
令和2(2020)年度	6,194,120
令和元(2019)年度	15,242,560
平成30(2018)年度	6,518,550
平成29(2017)年度	10,980,960
平成28(2016)年度	9,278,310

### 3 講座・イベント・教育普及事業

各種講座は、科学実験や工作、プラネタリウムや天体観測を通じて、科学の楽しさ、面白さを実際に体験しながら、身近な生活の中のできごとから宇宙にいたる壮大なスケールの話まで、幅広い分野の科学について理解や関心を深めることを目的に開催している。

#### (1) わくわく工作室



子どもを対象とした自由参加・無料のイベントで、身近な材料や道具を使って簡単に科学工作ができる。

毎月第2土曜日 13:00~15:00 実験実習室 (整理券配布・無料)

実施日	わくわく工作室	参加人数
4月8日	2個玉けん玉(ピンポン玉・紙コップ)	61人
5月13日	手たたきおさる(厚紙)	93人
6月10日	紙ロケット(牛乳パック)	55人
7月8日	動く昆虫標本(磁石)	138人
8月5日	夏休みわくわく工作スペシャル(かんたんのぼり人形)	286人
9月9日	※夏休み児童生徒科学作品展によりお休み	
10月14日	恐竜ストラップ(おがくず粘土)	129人
11月11日	※青少年のための科学の祭典のためお休み	
12月9日	ぐにゃぐにゃだこ(ビニール)	74人
1月13日	マジックカード(牛乳パック)	104人
2月10日	紙皿まわし(紙皿)	48人
3月9日	紙コップター(紙コップ)	78人
合計	全10講座	1,066人

※4/8、5/13、6/10の講座は1日につき5回、  
7/8以降は1日につき4回講座を行った。

## (2) わくわく実験室



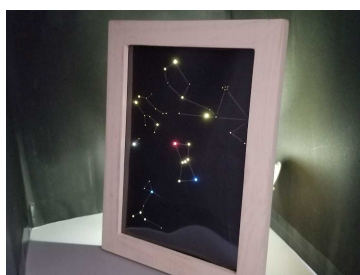
子どもを対象とした自由参加・無料のイベントで、身近な材料や道具を使って簡単に科学実験が体験できる企画作りをしている。

毎月第4土曜日 13:00~15:00 実験実習室 (整理券配布・無料)

実施日	わくわく実験室	参加人数
4月22日	スーパーボールロケットを飛ばそう ①しょうとつおもしろ実験②スーパーボールロケット	99人
5月27日	ぶっぱなせ! 空気ほう ①空気ほうを打ってみよう②ミニ空気ほうを作ろう	95人
6月24日	きらきら小玉を作ろう ①2つをまぜると ②きらきら小玉づくり	182人
7月22日	ダンゴムシの迷路 ①身近にいる淡水魚の観察 ②ダンゴムシの迷路	150人
8月5日	夏休みわくわく実験スペシャル スライムを作ろう	276人
8月26日	顕微鏡で観察しよう ①いろいろな花の花粉 ②田んぼのミジンコ	86人
9月23日	シャボン玉まつり ①大きなのを作ろう ②たくさん作ろう	188人
10月28日	ペットボトルロケットを飛ばそう ①ペットボトルの大きさや水の量をかえて飛ばそう	118人
11月25日	浮いて沈んで 浮力で遊ぼう ①水に浮くもの沈むもの ②浮沈子作り	80人
12月23日	ゴムで飛んでいくジェットfoil ①ゴムのパワー ②ジェットfoil作り	73人
1月27日	じしゃくで遊ぼう ①じしゃくの科学 ②じしゃくの迷路で遊ぼう	120人
2月24日	ペーパージャイロを飛ばそう ①大ざらまわし ②ペーパージャイロ作り	131人
3月23日	にじ色スコープを作ろう ①光のふしぎ ②にじ色スコープ作り	142人
合計	全13講座	1,740人

※4/22、5/27、6/24の講座は1日につき5回、  
7/22以降は1日につき4回講座を行った。

### (3) 科学工作教室



小・中学生を対象とし、工作の難易度により、対象学年を分けて実施している。生活科や理科学習で習ったことを使って、科学的な仕組みを取り入れた工作を行っている。

実施日時	講座名	対象	講師	所属	定員	受講料	参加人数
5月14日(日) 10:00-12:00	はらはらドキドキ、電流イライラ棒	小学生	吉岡 勉 西村 誠	科学センター	12人	500円	11人
7月2日(日) 13:00~15:30	よけロボを作ろう	小5 ~中3	内藤 憲二 日吉 康幸 藤谷 明良 白神 通史	岡山大学 東中学校 元科学センター職員 元中学校校長	12人	2500円	12人
7月23日(日) A 9:30-11:30 B 13:00-15:00	かがやけ！光ファイバー星座板	小1 ~小4	的山 直幸 中西 亮太	第三福田小学校 岡山大学付属小学校	各回 24人	400円	42人
7月30日(日) A 9:30-11:30 B 13:00-15:00	リズムを刻め コップスピーカー	小3 ~小6	光畑 俊輝 吉岡 勉	第二福田小学校 科学センター	各回 36人	500円	53人
合計	全4講座6回						118人

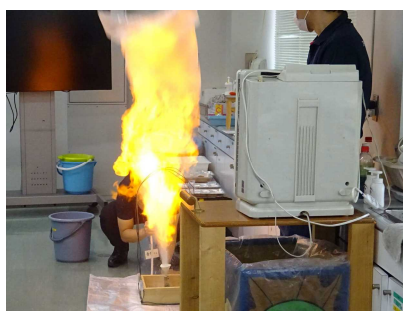
### (4) 親子科学教室



子どもだけでは少し難しい実験に親子で挑戦したり、工作をしたりする。親子でふれあいながら、科学実験や科学工作を行う講座。

実施日時	講座名	対象	講師	所属	定員	受講料	参加人数
10月29日(日) 10:00-12:00	おいしい？楽しい！ 砂糖と食塩の科学	小学生 と保護者	西村 誠 吉岡 勉	科学センター	12組	400円	21人
12月10日(日) 13:00-15:30	日本の伝統和風作りに挑戦！(六角凧)	小中学生 と保護者	向井 彰	岡山県子ども会 連合会常任理事	12組	500円	24人
1月14日(日) 13:00-16:00	ラジオ作りに挑戦！	小4~小6 と保護者		(一社)日本アマ チュア無線連盟 岡山支部	12組	1300円	28人
3月3日(日) 10:00-12:00	親子で楽しむ キ ッチンサイエンス	小1~小3 と保護者	西村 誠	科学センター	12組	300円	22人
合計	全4講座						95人

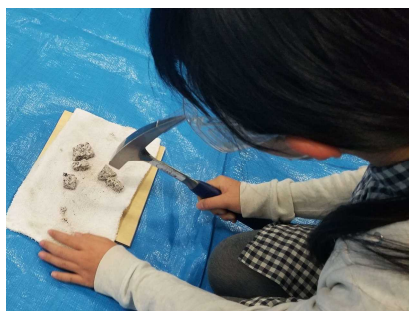
## (5) 科学実験教室



理科の学習で習ったことや身近な科学現象を、実験を通して理解を深めることができる。小・中学生を対象とした科学講座。

実施日時	講座名	対象	講師	所属	定員	受講料	参加人数
4月23日(日) 10:00-12:00	宇宙ってどんな世界?～ 目指せ宇宙飛行士～	小学生	楠戸 裕希	科学センター	12人	200円	12人
10月1日(日) 10:00-12:00	ふわ・ぺた・どっかん! パウダーパワー	小3 ～小6	青野 智氣 西村 誠	二万小学校 科学センター	18人	400円	8人
11月26日(日) 10:00-12:00	空のフシギ お天気サイエンス	小学生	堺和 優一	琴浦西小学校	18人	200円	14人
2月11日(日) 10:00-12:00	きらめく琥珀&鉱物、 大発見!	小学生	西村 誠 板谷智和	科学センター 緑丘小学校	18人	300円	18人
合計	全4講座						52人

## (6) 科学チャレンジ教室



学校で習ったことを応用して、各分野の専門の方を講師に招き、教科書の内容だけではできない実験や科学現象について体験する、高学年向けの講座。

実施日時	講座名	対象	講師	所属	定員	受講料	参加人数
6月11日(日) 9:30-11:30	身近な物でサイエ ンス	小3 ～中3	稲田 修一	船穂中学校	12人	400円	10人
7月16日(日) A10:00-12:00 B13:30-15:30	セミの歌と生態	小3 ～中3		放送大学わく わくクラブ	各24人	無料	18人
1月21日(日) 9:30-11:30	電気と磁石のふし ぎ	小3 ～中3		放送大学わく わくクラブ	24名	無料	16人
1月28日(日) 9:30-11:30	石を調べて大地の 歴史を探ろう	小3 ～中3	小野田 誠	岡山市立 京山中学校	12人	400円	8人
合計	全4講座5回						52人



## (7) おとなが学ぶサイエンス講座



身近な材料を使った科学実験や科学工作などの活動を通して、おとなが家庭で子どもと関わるができるようにする、おとなを対象とした講座。

実施日時	講座名	対象	講師	所属	定員	受講料	参加人数
6月1日(木) 10:00~12:00	カンタン!カラフル! 廃油石けんづくり	18歳 以上	西村 誠	科学センター	12人	300円	4人
11月9日(木) 9:30~11:30	日本茶の科学 ~煎茶・ほうじ茶と親しむ~	18歳 以上	高杉紀子	日本茶 インストラクター	24人	700円	22人
12月21日(木) 9:30~11:30	ガリレオ温度計で 気象予報士	18歳 以上	西村 誠	科学センター	18人	400円	18人
2月22日(木) 10:00~12:00	ガラス細工で おしゃれアクセサリ	18歳 以上	西村 誠	科学センター	12人	500円	12人
計	全4講座						56人

## (8) 親子天文教室



市販の天体望遠鏡組立キットを使用し、親子で望遠鏡のしくみなどについて学ぶ講座を、平成 20（2008）年度より開催している。

実施日時	講座名	対象	講師	所属	定員	受講料	参加人数
9月3日(日) A 10:00~11:30 B 13:30~15:00	望遠鏡をつくろう A日程/B日程	小3~6 と保護者	石井元巳 ボランティア	科学センター 星のネットワーク	各12組	1800円	22人
合計	1講座全2回						22人

## (9) プラネタリウムコンサート



星と音楽をテーマに、地元の演奏家による生演奏に耳を傾けながら、七夕やクリスマスなどにちなんだ星のお話やドームいっぱいに広がる美しい星の輝きを楽しむことができる。年2回開催。

実施日時	タイトル	演奏者	対象	観覧料	参加人数
7月1日(土) 19:30~20:30	たなばた特集	菅原英里子(フルート) 西堀加容子(ピアノ)	小学生以上	大人 500円 高校生 350円 小中学生 250円	127人
12月16日(土) 19:30~20:30	クリスマス特集	田中郁也(ヴァイオリン) 佐藤陽一(チェロ)	小学生以上	大人 500円 高校生 350円 小中学生 250円	138人
合計	年2回				265人

## (10) プラネタリウム演劇



プラネタリウムの星空と、演劇のライブパフォーマンスを融合させることで、既存のプラネタリウムにはない未知の体験が楽しめる。平成 20 (2008) 年度から開始し、年 1 回のペースで開催。

実施日時	タイトル	タイトル	対象	観覧料	参加人数
10月28日(土) 19:00~20:30	雑貨団シアトリカル・ プラネタリウム vol.41	リウマーカイギ ~ある博物館の丸いお部屋 で~	小学生 以上	大人 500円 高校生 350円 小中学生 250円	86人
合計	年 1 回				86人

## (11) プラネタリウム特別投映



外部ゲストによる特別投映、不定期のプラネタリウム特別枠。今年度は、星兄全国ツアーの一環としての星兄こと田端英樹さんのプラネタリウムショーの他、プラネタリウム 100 周年を迎える年の記念イベントを開催した。また、昨年度から、乳幼児や小学校低学年の子どもたちを対象とした、やさしく短めの、子ども向けプラネタリウムを開催している。

実施日時	タイトル	解説者	所属	対象	観覧料	観覧者数
6月10日(土) A 17:45-18:45 B 19:30-20:30	爆笑!星兄プラネタリウム ショー in 倉敷 A 日程/B 日程	星兄 (田端 英樹)	(株)阿智☆ 昼神観光局	小学生 以上	大人 500円 高校生 350円 小中学生 250円	247人
10月21日(土) 18:45~20:30	プラネタリウム 100 周年企画 みんなで見上げよう! 100 年前の星空	進行 井上 毅 永田美絵 ゲスト 山崎直子	明石市立天文 科学館 コスモプラネ タリウム渋谷 元宇宙飛行士	小学生 以上	無料	107人
11月23日(木) ※勤労感謝の日 11:40~12:30	こどもむけ★	亀井美那	倉敷科学セ ンター	幼児・ 小学校 低学年 向け	大人 500円 高校生 350円 小中学生 250円 幼児/高齢者無料	85人
3月20日(水) ※春分の日 11:40~12:30	ぷらねたりうむ(*1)					150人

(\*1)通常のプラネタリウム番組枠 (11:40~12:30) で投映。参加人数及び観覧料はプラネタリウム事業実績に計上

## (12) 3. 1 1 プラネタリウム特別投映

東日本大震災の経験を通して仙台市天文台が、震災を伝えていく取り組みとして制作した特別番組。現在は全国 40 館近くのプラネタリウムで上映されている。「星よりも、遠くへ」は、2018 年まで倉敷科学センターで上映した「星空とともに」の第二章と位置づけられた作品。

実施日	タイトル	対象	観覧料	観覧者数
3月9日(土)	仙台市天文台制作(2018年)	一般	無料	29人
3月10日(日)	「星よりも、遠くへ」(*2)	(小3以下は保護者同伴)		59人

(\*2)通常のプラネタリウム番組枠(11:40~12:30)で投映。参加人数はプラネタリウム事業実績に計上

## (13) アストロクラブ

中学生および高校生を対象とした年会員制の講座で、年4回開催。望遠鏡を使った天体観測やワーキングを通して天文学の基礎を学ぶ。

実施日	実施時間	タイトル	対象	講師	定員	受講料	参加人数
7月29日(土)	18:00~20:30	第1回	中学生 高校生	三島 和久 石井 元巳	12人	年会費 500円	2人
9月2日(土)		第2回					3人
11月4日(土)		第3回					3人
1月13日(土)		第4回					3人
合計	1講座全4回						11人

## (14) パブリックビューイング

12月3日は小惑星探査機「はやぶさ2」の打ち上げと地球スイングバイのダブル記念日となっている。カプセル帰還3周年とプラネタリウム100周年を記念し、相模原市立博物館をメイン会場として、全国でパブリックビューイングを行った。倉敷科学センターも会場の一つとなった。

実施日	実施時間	タイトル	会場	対象	観覧料	参加人数
12月3日(日)	14:00~ 15:30	小惑星探査機「はやぶさ2」 カプセル帰還3周年記念講演会 パブリックビューイング	科学センター 特別展示室	一般	無料	25人

## (15) 天体観望会



各季節の星々に触れ、望遠鏡での観望を体験していただくため、天体観望会を月1回程度の頻度で開催している。天体観測室の50センチ反射望遠鏡の他、屋上広場にも中小望遠鏡を展開する。また、観望する天体についてより理解を深めていただくため、事前に天文技師がプラネタリウムで解説を行っている。参加費は無料。

実施日	実施時間	講座名（観望対象）	会場	参加人数
4月22日（土）	19:00～自由解散	金星・春の天体	ライフパーク倉敷屋上天体観測室	64人
5月27日（土）		月・金星		48人
6月24日（土）		月・金星		64人
7月22日（土）		夏の天体		85人
8月5日（土）		たなばたの星		75人
8月26日（土）		月・夏の天体		87人
10月7日（土）		土星・秋の天体		45人
11月18日（土）		木星・土星		60人
12月9日（土）		木星・土星		76人
1月20日（土）		月・木星		18人
2月17日（土）		月・木星		59人
3月16日（土）		月・春の天体		61人
合計	全12回			742人

## (16) 特別天体観望会



突発的な天文現象に対応するため、不定期で特別天体観望会を開催している。また、科学センターを飛び出して、出張観望会を行っている。基本的に参加費は無料。

実施日	実施時間	講座名	会場	講師	参加人数
8月6日(日)	19:30~21:00	後楽園 幻想庭園 「たなばたの星」	後楽園	天文技師 ボランティア	250人
9月9日(土)	19:00~ 自由解散	ファジアーノ岡山 「土星」	岡山県総合グ ラウンド	天文技師 ボランティア	150人
9月29日(金)	19:00~20:15	みらい公園天体観望会 「中秋の名月」	みらい公園	天文技師 ボランティア	250人
1月18日(木)	17:30~19:30	市役所天体観望会 「月・木星」	倉敷市役所	天文技師 ボランティア	悪天候中止
合計	全3回				650人

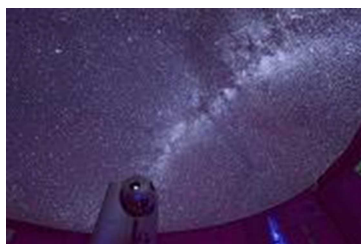
## (17) 天文台公開



天体観測室の50センチ反射望遠鏡をさらに活用するため、天体観望会を補完する目的で、平成20(2008)年度から開始している。参加費は無料。会場は、例年観望対象の天体や実施時期の気候によって、屋上天文台と旧倉敷天文台スライディングルーフ観測室のいずれかを使い分けている。

実施日	実施時間	講座名	会場	参加人数
5月4日(水) ※みどりの日	13:15~14:00	昼間の太陽観測	屋上天文台	64人
5月5日(木) ※こどもの日				110人
8月19日(土)				149人
9月18日(月) ※敬老の日				82人
10月15日(日)				14人
11月11日(土)				47人
11月12日(日)				悪天候中止
2月3日(土)	19:00~20:50	木星	旧倉敷天文台スライディングルーフ観測室	悪天候中止
2月4日(日)	13:15~14:00	昼間の太陽観測	旧倉敷天文台スライディングルーフ観測室	19人
3月2日(土)	20:00~20:50	春の天体	旧倉敷天文台スライディングルーフ観測室	6人
3月16日(土)	10:30~11:30	旧倉敷天文台スライディングルーフ観測室公開	旧倉敷天文台スライディングルーフ観測室	10人
合計	全9回			501人

## (18) 移動プラネタリウム



日程や費用など様々な事情で当施設の利用が難しい学校に対して、プラネタリウムの星空を体験していただくため、エアドームおよび小型のプラネタリウム投映機を持ち込んで移動プラネタリウムを開催している。毎年冬季に5校程度に出向いている。令和2年度から感染症拡大防止のため中止している。

## (19) 科学・天文講演会



第一線で活躍中の研究者に最新の科学の話題について紹介してもらおう、一般向けの講演会を年数回程度開催している。受講料は無料。

実施日時	タイトル	講師	所属	対象	受講料	観覧者数
8月19日(土) 14:00-15:30	アルマ望遠鏡が挑む 「見えない宇宙」の謎	平松正顕	国立天文台 天文情報センター 講師/台長特別補佐	小学生 以上	無料	50人
3月30日(土)	西山和孝 天文講演会 「JAXA イオンエンジン 最新情報～はやぶさ2拡 張ミッションと DESTINY+～」	西山和孝	宇宙航行開発機構 宇宙科学研究所 教授	小学生 以上	無料	119人

(20) くらしき宇宙セミナー～星のソムリエ・星空案内人認定講座～



本講座は、“星空案内人認定制度”に準じた内容になっており、所定の要件を満たすと「星空案内人(準ソムリエ)」が認定される。天文学を学ぶだけではなく、学んだ知識を人に語り感動を共有できるようにするために連続講座の形式を取っている。

実施時間 18:30～20:30

実施日	講座名	対象	参加人数
4月14日(金)	第1回「さあ、はじめよう」	高校生以上	38人
4月21日(金)	第2回「星座を見つけよう」		37人
5月12日(金)	第3回「星空の文化に親しむ」		33人
5月19日(金)	第4回「望遠鏡のしくみ」		32人
5月26日(金)	第5回「望遠鏡を使ってみよう」		35人
6月2日(金)	第6回「宇宙はどんな世界」		33人
6月16日(金)	第7回「さまざまな天文現象」		26人
6月23日(金)	第8回「星空案内の実際」		33人
6月25日(日)	第8回「星空案内の実際」補講		1人
合計	1講座全9回		268人



## (21) 出前講座



科学センター職員が小中学校や幼稚園などに出向いていき、プラネタリウムや、サイエンスショー、身近な材料を使った科学実験や科学工作の活動を行い科学の魅力を楽しく伝える講座。

実施日	実施場所	内 容	参加人数
4月15日(土)	倉敷児童館	科学遊びにチャレンジ	8人
6月22日(木)	かがやき認定こども園	サイエンスショー	40人
6月30日(金)	三宝認定こども園	サイエンスショー	38人
7月1日(土)	倉敷市健康福祉プラザ	サイエンスショー	209人
10月22日(日)	総社サイエンスフェスティバル	サイエンスショー	380人
11月2日(木)	琴浦南小学校 5年生	科学運動会	76人
11月24日(金)	元気ほいだっこクラブ	サイエンスショー	13人
12月1日(金)	琴浦東小学校 5年生	科学運動会	62人
12月7日(木)	琴浦西小学校 3年生	科学運動会	122人
12月8日(金)	琴浦南小学校 4年生	科学運動会	84人
1月23日(火)	郷内親子クラブ	サイエンスショー	29人
1月26日(金)	唐琴公民館	サイエンスショー	12人
2月6日(火)	三宝認定こども園	サイエンスショー	40人
2月7日(水)	上成小学校放課後クラブ	サイエンスショー	70人
2月8日(木)	かがやき認定こども園	サイエンスショー	44人
2月9日(金)	中庄小学校科学クラブ	サイエンスショー	37人
2月15日(木)	まきび支援学校	サイエンスショー	78人
2月16日(金)	菌幼稚園	サイエンスショー	40人
2月17日(土)	アリオ倉敷	サイエンスショー	105人
2月27日(火)	元気ほいだっこクラブ	サイエンスショー	35人
3月16日(土)	水島児童館	サイエンスショー	18人
3月28日(木)	クムレ	サイエンスショー	34人
合 計	全 22 回		1,574人

## (22) ライフパーク倉敷特別企画

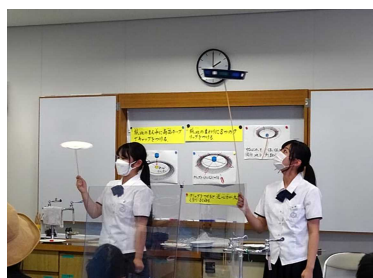


ライフパーク倉敷全体が会場となって開催するイベントの一覧。  
「こどもの日スペシャル」では、特別な実験ショーや鉄道写真／模型展、誰でも参加できる工作教室を開催。  
「ライフパークの集い」・「倉敷市こどもまつり」では、科学センターがいくつかのブースを担当。  
また、「青少年のための科学の祭典」は、教師や学生ボランティア、企業が工夫を凝らして開発した不思議な実験や楽しい工作ブースが勢ぞろいする県下最大級の科学教育イベントである。

実施日	開催時間	イベント	対象	参加人数
5月4日(水) ※みどりの日	10:00～15:30	こどもの日スペシャル 「実験ライブショー」「ストロー飛行機工作」	一般	1,403人
5月5日(木) ※こどもの日	10:00～15:30	「鉄道模型／写真展」		1,524人
8月19日(土)	13:15～18:20	ライフパークの集い 「実験ショー」「レインボースコープ」 「バランスとんぼ」	一般	469人
11月12日(土) (A日程)	11:30～16:00	青少年のための科学の祭典 2023 倉敷大会	一般	2,067人
11月13日(日) (B日程)	9:30～15:00			2,368人
2月4日(日)	9:30～12:00 13:30～16:00	倉敷市こどもまつり 「エアポールロケットを飛ばそう」	一般	370人
合計		全4企画		8,201人

※参加人数は、各行事の合計とした。

## (23) 職場体験・博物館実習等の受入れ



中学生の職場体験、高校生インターンシップ、大学生の博物館実習・ボランティア体験、現職教職員の研修など、さまざまな機関からの要望に積極的に対応している。夏休み期間中や、土日など一般の来館者が多い時期に行い、科学館業務について実践してもらうことを基本に実施している。

教育機関との連携	対象	内容	実施日	参加人数
多津美中学校 チャレンジワーク	中学生	職場体験	5/16(火)～5/18(木)	4人
水島中学校チャレンジワーク	中学生	職場体験	7/4(火)～7/6(木)	2人
倉敷商業高等学校インターンシップ	高校生	実習	8/3(木)～8/5(土)	8人
作陽大学インターンシップ	大学生	実習	8/4(金)～8/5(土) 8/10(木)～8/12(土)	2人
作陽大学インターンシップ	大学生	実習	8/4(金)～8/5(土) 8/26(日)	1人
倉敷芸術科学大 7人／岡山理科大学 2人	大学生	博物館実習	8/18(金)～8/24(木)	9人
福田中学校チャレンジワーク	中学生	職場体験	10/18(水)～10/20(金)	4人
連島中学校チャレンジワーク	中学生	職場体験	10/24(火)～10/26(木)	2人
東陽中学校チャレンジワーク	中学生	職場体験	11/7(火)～11/9(木)	2人
大安寺中学校チャレンジワーク	中学生	職場体験	11/14(火)～11/16(木)	2人
福田南中学校チャレンジワーク	中学生	職場体験	11/15(水)～11/17(金)	2人
合計	全 12 回			38人

## (24) 指導者講習会



科学センター職員が、わくわく実験や、わくわく工作の講座で行っている工作や実験の方法を倉敷市の児童クラブや幼稚園・保育園担当者などに伝達する講習会。

実施日時	講座名	対象	材料費	参加人数
6月29日(木) 10:00~12:00	身近な素材でアイデア工作・実験	児童クラブ担当者	300円	64人
6月29日(木) 14:00~16:30	身近な素材でアイデア工作・実験	幼稚園・保育園担当者	300円	38人
2月18日(日)	ジュニアリーダー育成研修会①	中高生	無料	4人
3月3日(日)	ジュニアリーダー育成研修会②	中高生	無料	11人
合計	全4回			117人

## (25) 小学校の先生のためのわくわく理科教室



小学校の教員が共に学びあう講座。実験実技を中心とした理科学習の指導法や授業作りについて研修する。

実施時間 10:00～12:00

実施日	タイトル	対象	講師	所属	参加人数
4月9日(日)	6年「物の燃え方」	教員	西村 誠	倉敷科学センター	11人
4月29日(土)	5年「発芽と成長」 6年「動物の体のはたらき」	教員	高木 盛雄 吉岡 勉	玉島小学校 倉敷科学センター	24人
5月21日(日)	4年「雨水の行方と地面の様子」 6年「生き物の暮らしと環境」	教員	西村 誠	倉敷科学センター	11人
6月17日(土)	3年「風やゴムで動かそう」	教員	石川 雄大 西村 誠	岡山県教育委員会 倉敷科学センター	8人
8月1日(火)	3年「チョウをそだてよう」 5年「魚の誕生」 6年「植物のからだのはたらき」	教員	山崎 光洋 西村 誠	岡山大学教師教育 開発センター 倉敷科学センター	24人
8月17日(木)	3年「太陽の光を調べよう」 「身近なもので簡単科学実験・科学工作」	教員	河村 勝則 中西 亮太 西村 誠	倉敷西小学校 岡山大学附属小学校 倉敷科学センター	42人
9月2日(土)	6年「大地のつくり」	教員	三原 進平	老松小学校	20人
9月23日(土)	5年「台風と天気の変化」	教員	拵和 優一	琴浦西小学校	11人
10月21日(土)	4年「物の体積と温度」	教員	的山 直幸	第三福田小学校	11人
12月2日(土)	6年「水溶液の性質とはたらき」	教員	板谷 智和	緑丘小学校	14人
1月8日(月)	3年「明かりをつけよう」 5年「電流がうみ出す力」	教員	吉岡 勉 西村 誠	倉敷科学センター	12人
2月17日(土)	子どもたちと楽しむ理科実験・ 理科工作をドカ〜と紹介！	教員	高木 盛雄	玉島小学校	14人
合計	全12回				202人

## 4 広報・普及事業

科学センターで開講される科学講座やプラネタリウムのイベントなどを広く知ってもらうために、機関紙の発行やインターネットでの広報活動を行っている。

### (1) 科学センターNEWS

No.	タイトル	発行月日	掲載内容
101	2023 夏号	6月16日	夏休み企画展他
102	2023 秋号	9月15日	青少年のための科学の祭典他
103	2024 冬号	12月15日	星景写真展「星の風景」他
104	2024 春号	3月15日	こどもの日スペシャル他

### (2) イベント等チラシ配布

内容	配付日	対象
「わくわく実験室・工作室」年間予定	4月17日	市内幼・保・認定こども園
「指導者講習会」案内	5月16日	市内児童クラブ
夏休み企画展「なりきり！恐竜ランド」案内チラシ	7月11日	高梁川流域小学校※、岡山市・玉野市小学校、市内幼・保・認定こども園等
プラネタリウム番組案内チラシ(夏)		高梁川流域小学校等
全天周映画案内チラシ(夏)	9月5日	高梁川流域小学校等
「青少年のための科学の祭典2023」案内チラシ	10月11日	高梁川流域小学校、市内中学校、岡山市小学校等
全天周映画案内チラシ(秋冬)	11月17日	高梁川流域小学校、市内中学校等
プラネタリウム番組案内チラシ(秋冬)		
全天周映画案内チラシ(春)	3月8日	市内幼・保・認定こども園、高梁川流域小学校
プラネタリウム番組案内チラシ(春)		高梁川流域小学校、市内中学校等

※高梁川流域…倉敷市、笠岡市、井原市、浅口市、総社市、高梁市、新見市、早島町、里庄町、矢掛町の7市3町

### (3) その他

- ① 科学センターホームページ <https://kurakagaku.jp/>
- ② スタッフブログ <http://kura-kagakukan.blogspot.com/>
- ③ 広報くらしきやライフパークアイ等にも情報を掲載している。  
他、メールマガジンやYouTube配信も行っている。

## IV 統計資料

# 1 月別入館者（令和6年3月31日現在）

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
平成25年度	6,946	15,425	8,231	15,811	29,711	14,063
平成26年度	7,604	18,952	7,880	19,457	46,903	12,452
平成27年度	7,385	14,807	7,964	23,563	47,504	14,663
平成28年度	7,476	17,986	10,091	16,947	30,620	16,260
平成29年度	7,116	15,968	10,002	20,475	42,956	14,754
平成30年度	7,659	18,780	10,540	12,058	42,227	10,947
令和元年度	18,182	17,335	12,836	19,532	40,479	16,886
令和2年度	0	0	3,078	6,134	8,657	6,987
令和3年度	4,701	2,214	1,543	10,745	10,450	0
令和4年度	7,140	7,964	7,762	14,315	20,283	12,067
令和5年度	7,111	11,915	7,674	18,481	32,547	14,895

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成25年度	16,446	20,540	5,640	5,599	7,129	10,020
平成26年度	17,380	18,507	5,119	5,786	8,579	9,792
平成27年度	17,389	21,002	6,124	6,458	8,618	9,016
平成28年度	14,555	18,466	4,962	6,486	10,188	9,020
平成29年度	19,784	14,806	5,031	6,796	11,370	10,098
平成30年度	8,415	12,525	2,901	3,225	5,560	10,728
令和元年度	16,182	14,039	4,712	5,412	9,319	906
令和2年度	10,584	8,774	3,629	2,826	4,455	6,353
令和3年度	12,483	11,554	6,057	3,703	33	1,549
令和4年度	14,146	13,029	5,037	5,491	8,081	8,477
令和5年度	14,223	16,518	6,196	6,307	10,218	14,403

	合計
平成25年度	155,561
平成26年度	178,411
平成27年度	184,493
平成28年度	163,057
平成29年度	179,156
平成30年度	145,565
令和元年度	175,820
令和2年度	61,477
令和3年度	65,032
令和4年度	123,792
令和5年度	160,488



## 2 利用者内訳（令和 6 年 3 月 31 日現在）

単位：人

	学校団体	一般団体	個人	講座その他	合計
平成 25 年度	36,565	6,851	85,073	27,072	155,561
平成 26 年度	36,838	6,808	105,703	29,062	178,411
平成 27 年度	37,073	6,401	111,160	29,859	184,493
平成 28 年度	32,960	4,445	94,763	30,889	163,057
平成 29 年度	32,581	5,563	114,066	26,946	179,156
平成 30 年度	21,738	6,222	87,790	29,815	145,565
令和 元年度	26,558	9,072	114,810	25,380	175,820
令和 2 年度	15,760	1,023	42,045	2,649	61,477
令和 3 年度	18,745	560	42,847	2,880	65,032
令和 4 年度	25,931	2,312	85,483	10,066	123,792
令和 5 年度	28,970	6,232	108,920	16,366	160,488

### 3 地域別学校・園団体（令和6年3月31日現在） 単位：人

	小学校			
	市内	県内	県外	小計
平成25年度	10,184	12,958	3,861	27,003
平成26年度	9,497	12,486	3,596	25,579
平成27年度	8,056	12,943	4,236	25,235
平成28年度	8,115	11,967	4,383	24,465
平成29年度	7,580	12,092	4,082	23,754
平成30年度	3,876	8,493	4,082	15,869
令和元年度	6,379	11,077	3,789	21,245
令和2年度	5,111	6,891	1,332	13,334
令和3年度	5,131	9,520	1,683	16,334
令和4年度	6,442	10,998	4,232	21,672
令和5年度	6,229	10,776	5,642	22,647

	幼・保	中学校	高等学校	支援学校	大学生
平成25年度	6,353	1,842	636	592	139
平成26年度	8,590	1,053	820	346	450
平成27年度	8,338	1,964	540	516	480
平成28年度	7,180	441	94	349	431
平成29年度	7,651	277	119	183	597
平成30年度	4,406	457	232	288	486
令和元年度	4,180	231	265	469	168
令和2年度	1,723	544	61	98	0
令和3年度	1,466	231	321	358	35
令和4年度	3,482	246	99	386	46
令和5年度	5,377	412	174	314	38

	総合計
平成25年度	36,565
平成26年度	36,838
平成27年度	37,073
平成28年度	32,960
平成29年度	32,581
平成30年度	21,738
令和元年度	26,558
令和2年度	15,760
令和3年度	18,745
令和4年度	25,931
令和5年度	28,962

※小学校は、地域別に計算

#### 4 展示室・プラネタリウム・講座（令和6年3月31日現在）

単位：人

	展示室	プラネタリウム	講 座	合 計
平成 7年度	65,132	47,881	12,948	125,961
平成 8年度	56,483	39,481	8,434	104,398
平成 9年度	56,145	39,511	11,859	107,515
平成10年度	53,168	38,137	11,481	102,786
平成11年度	56,353	55,507	26,588	138,448
平成12年度	60,712	61,608	25,723	148,043
平成13年度	58,443	57,693	42,257	158,393
平成14年度	79,985	76,625	50,697	207,307
平成15年度	67,019	60,328	32,756	160,103
平成16年度	63,514	51,718	29,655	144,887
平成17年度	58,586	54,373	26,611	139,570
平成18年度	68,494	68,307	25,301	162,102
平成19年度	44,216	61,998	28,067	134,281
平成20年度	83,424	66,701	29,694	179,819
平成21年度	69,414	59,276	34,368	163,058
平成22年度	71,776	59,693	30,723	162,192
平成23年度	86,350	75,643	55,099	217,092
平成24年度	88,600	70,395	30,799	189,794
平成25年度	75,477	53,012	27,072	155,561
平成26年度	90,556	58,793	29,062	178,411
平成27年度	92,339	62,295	29,859	184,493
平成28年度	79,477	52,691	30,889	163,057
平成29年度	89,627	62,583	26,946	179,156
平成30年度	80,222	35,528	29,815	145,565
令和 元年度	84,183	66,257	25,380	175,820
令和 2年度	32,908	25,920	2,649	61,477
令和 3年度	37,069	25,083	2,880	65,032
令和 4年度	66,599	47,127	10,066	123,792
令和 5年度	88,541	55,581	16,366	160,488
合計	2,083,101	1,648,815	749,097	4,481,013

5 いきいきパスポート利用者数（令和6年3月31日現在） 単位：人

	展示室	プラネタリウム	計
平成25年度	5,448	3,269	8,717
平成26年度	6,013	3,339	9,352
平成27年度	7,026	4,044	11,070
平成28年度	6,407	3,329	9,736
平成29年度	7,157	4,188	11,345
平成30年度	6,643	2,945	9,588
令和元年度	6,962	5,036	11,998
令和2年度	2,104	1,893	3,997
令和3年度	2,551	1,920	4,471
令和4年度	4,014	3,003	7,017
令和5年度	4,838	3,592	8,430

6 真備天体観測施設(たけのこ天文台)（令和6年3月31日現在） 単位：人

	一般開館		講座		合計
	日数	利用者	開催数	参加者	
平成19年度	51	346	10	227	573
平成20年度	34	305	7	150	455
平成21年度	38	540	6	104	644
平成22年度	26	315	8	111	426
平成23年度	28	163	5	50	213
平成24年度	22	168	9	146	314
平成25年度	22	117	6	144	261
平成26年度	22	94	5	77	171
平成27年度	22	259	7	67	326
平成28年度	18	144	8	63	207
平成29年度	22	213	11	42	255
平成30年度	8	16	0	0	16
令和元年度	0	0	0	0	0
令和2年度	3	18	0	0	18
令和3年度	19	130	0	0	130
令和4年度	16	113	0	0	113
令和5年度	14	147	0	0	147
合計	429	3,227	94	1,472	4,699

## 7 夏休み企画展の内容と8月の入館者数

	8月 入館者数	企画展の内容
平成11年度	34,516	からくりおもちゃの世界
平成12年度	34,261	～目のトリック大集合！～ふしぎ！錯覚ワールド展
平成13年度	31,856	数学とあそぼう～かたちと数のワンダーランド～
平成14年度	49,196	恐竜ワンダーランド～ヒサクニヒコ恐竜原画展～
平成15年度	37,104	ダンボールワールド展
平成16年度	28,437	からくりビックリ家具展
平成17年度	24,940	おもちゃワールド展
平成18年度	42,225	恐竜発見ジュラ紀の歩き方
平成19年度	34,448	3D立体展
平成20年度	40,987	世界のからくりミュージアム(リニューアル年)
平成21年度	33,662	宇宙LIFE展
平成22年度	29,443	飛行機の科学展
平成23年度	41,144	恐竜ランド
平成24年度	42,993	わくわく昆虫ランド
平成25年度	29,711	小惑星探査機はやぶさと宇宙機大集合
平成26年度	46,903	恐竜パーク2014
平成27年度	47,504	生命～恐竜が倉敷にやってきた～
平成28年度	30,620	わくわくデジタルランド
平成29年度	42,956	とんでも翼竜ランド
平成30年度	42,227	歩き出せ！みんなの恐竜パーク
令和元年度	40,479	鏡の魔法展
令和2年度	8,657	中止(科学ニンジャ学校)
令和3年度	10,450	科学ニンジャ学校
令和4年度	20,283	科学捜査展
令和5年度	26,691	なりきり恐竜ランド

## V 開館からのあゆみ

年	月日	イベント
1993	4月24日	ライフパーク倉敷・倉敷科学センターオープン
1994	7月	第1回夏の企画展開始
	10月	サイエンスショー上演開始
1995	6月6日	宇宙飛行士「毛利衛」講演会
1996	10月	総入館者数 50 万人達成
1998	6月	科学館情報紙「科学センターNEWS」発行開始
1999	7月	プラネタリウム・全天周映画を分離投映へ⇒料金改定(条例改正)
2000	11月25日	総入館者数 100 万人達成
2001	9月	子どもたちが磨いた金属鏡が StarShine 衛星に搭載され宇宙へ
2003	3月	連島東小4年の池田さん“博物館の達人”に認定。野依科学奨励賞受賞
	4月24日	オープン 10 周年
2004	1月	日本初となる移動プラネタリウム出前授業を運用開始
2005	1月25日	宇宙学校・倉敷開催(宇宙航空研究開発機構(JAXA)共催)
2006	4月23日	科学技術週間「サイエンスカフェ倉敷」開催(大原美術館)
2007	2月8日	プラネタリウム投映通算 1 万回達成
	3月18日	総来館者数 200 万人達成
2008	3月22日	科学展示室リニューアルオープン
2010	4月より	くらしき宇宙セミナー(星のソムリエ講座)開始
	12月より	はやぶさ7回シリーズ連続講演会 開始
2011	10月27日	はやぶさ帰還カプセル特別公開(~30日まで4日間/期間中の来館者数約2万4千人)
2012	11月10日	総入館者数 300 万人達成
2013	4月24日	オープン 20 周年
	7月20日	宇宙飛行士「山崎直子」講演会(国際ソロプチミスト児島主催)
	8月18日	国登録有形文化財「旧倉敷天文台スライディングルーフ観測室」移築
2014	9月6日	宇宙学校・倉敷開催(宇宙航空研究開発機構(JAXA)共催)
2015	11月10日	国際宇宙ステーション滞在中の油井宇宙飛行士との交信イベント(名古屋市科学館主催)
2016	4月13日	富田隕石落下 100 周年を記念して展示解説会を実施
2018	4月24日	オープン 25 周年
	7月6日	平成 30 年 7 月豪雨被災のため真備天体観測施設を休館(復旧見込は 2021 年1月以降)
	8月31日	総入館者数 400 万人達成
2019	3月27日	プラネタリウムリニューアルオープン
	4月29日	リニューアルオープン後のプラネタリウム通算観覧者数 1 万人達成(30 営業日目)
2020	3月14日	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の拡大防止に伴う臨時休館(~5月31日)
	9月5日	プラネタリウム投映通算 2 万回達成
2021	2月6日	平成 30 年 7 月豪雨で被災した真備天体観測施設の運営を再開
	5月14日	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の拡大防止に伴う臨時休館(~6月20日)
	8月20日	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の拡大防止に伴う臨時休館(~9月30日)
2022	2月4日	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の拡大防止に伴う臨時休館(~3月22日、ただし科学展示室は~3月31日)
2023	3月21日	幼児を連れた家族を対象とする「こどもむけ★むらねたりうむ」を試験的に上演
	4月24日	オープン 30 周年
	6月12日	全国プラネタリウム協議会(JPA)全国大会開催(~14日)
	10月21日	全国一斉プラネタリウム 100 周年記念企画「みんなで見上げよう!100年前の星空」開催

2023	11月14日	博物館法改正に伴い「博物館」として再登録
2024	3月11日	旧倉敷天文台スライディングルーフ観測室が「倉敷天文台と関連遺産」として日本天文遺産に認定

ライフパーク倉敷科学センター

〒712-8046 岡山県倉敷市福田町古新田 940 番地

T E L : 086-454-0300

F A X : 086-454-0304

E-mail : [ksc@kurakagaku.jp](mailto:ksc@kurakagaku.jp)

ウェブサイト <https://kurakagaku.jp/>